

赤潮情報第72号

(有明海：シャットネラ属、カレニア ミキモトイ警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

有明海でシャットネラ属が確認されています。

本日、熊本県が有明海を調査したところ、荒尾沖でシャットネラ属が海水1mL当たり**最大6細胞**確認され、減少傾向です(詳細は下図を参照して下さい)。

なお、カレニア ミキモトイは全ての調査地点で確認されませんでした。

シャットネラ属は有害で、魚類や貝類などをへい死させる恐れがありますので、周辺海域で養殖・蓄養をされている場合は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意してください。

海水1mL当たりの細胞数

シャットネラ属

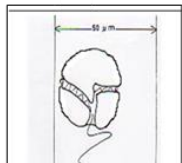
左から水深0m、2m、5m、10m



シャットネラ属プランクトン

警報 : 10細胞/ml以上

注意報 : 5細胞/ml以上



カレニア ミキモトイ

警報 : 1,000細胞/ml以上

注意報 : 100細胞/ml以上

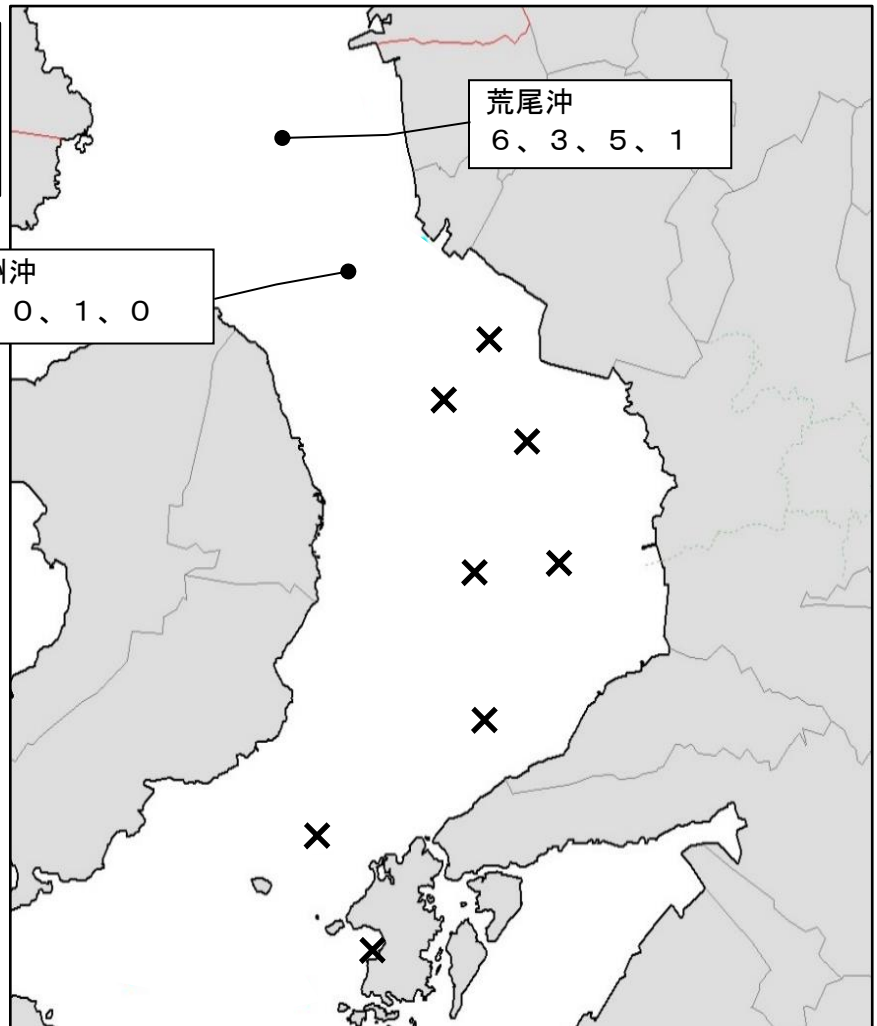


図 赤潮発生海域

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット



※×印 : 全ての採水層でシャットネラ属及びカレニア ミキモトイが0細胞
※カレニア ミキモトイは全調査地点で確認されませんでした。

赤潮調査結果については、赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1